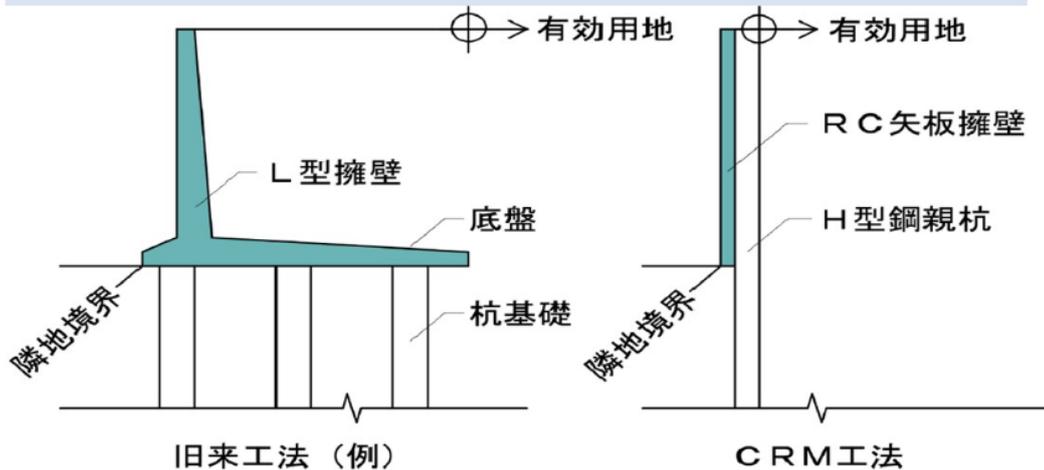


広がる可能性、底盤なしで土地を有効活用

次世代の擁壁 CRM 工法

建築基準を満たした今までにない擁壁を県内で初めて導入！！

親杭(H鋼)RC矢板による次世代の擁壁 特許取得済(CRM工法)



沖縄県北谷町で総合建設業を営んでいる有限会社 栄野比土建(代表:栄野 比輝之)と申します。弊社は沖縄県各地にて宅地造成工事・擁壁工事・外構工事を行っております。この度は、土地の有効活用、土砂災害危険地域に低コストで工期が短い、擁壁の新工法「CRM工法」を提供できるようになりました。

CRM 擁壁の特徴

- ・土地の有効活用 ・土砂災害危険地域に低コストで工期を短縮
- ・国土交通省では 30 年ぶりの新工法

つきましては、ぜひ、貴番組・貴紙にて取材の程、宜しくお願いします。

【顧客ターゲット】

- 宅地造成・宅地開発専門の不動産会社
- 設計事務所・建設会社・ハウスメーカー

【コンセプト】 「防災と土地開発、両立するイノベーション」

詳細⇒ CRM 擁壁は防災強の役割と土地の利用効率を最大化できる

沖縄にCRM擁壁を導入した理由と目標

従来のL型擁壁、逆T型擁壁は高低差がある狭い崖地などで土地利用が限られてしまいます。また、親杭パネルなどの自立式擁壁は仮設工作物扱いにとどまり、住宅建築の際に工作物確認申請が下りません。

沖縄は台風や大雨で土砂災害が頻発する土地も多く、より安全で崖地を有効活用できコストを抑えられる擁壁が必要だと感じていました。

10年前から理想の擁壁を探し続け、建築基準を満たすCRM工法に出会ったことで、この工法を導入し、崖地の土地活用と災害リスク軽減を沖縄で現実したいと考えています。

<以下、参考資料>

施
工
例

高低差が激しく狭い土地に最適。
底盤が不要なため
土地の有効活用が可能に。



総合土木建設業
有限会社 栄野比 土建

代表者 栄野比 輝久

設立年月日 平成 8 年 10 月 25 日

住所 〒904-0704 沖縄県中頭郡北谷町家桃原 7-7

TEL 936-9463

FAX 926-0854

HP <https://www.enobidoken.com/>

